

令和7年度(第7期)

事業計画書

令和 7年 4月 1日から

令和 8年 3月31日まで

一般社団法人甲賀市観光まちづくり協会

目 次

I 基 本 方 針	1
組 織 図	2

II 事 業 計 画

観光誘致部会	3
事業部会	4
観光ひとづくり部会	5
広報部会	6
事務局	7

III 予 算 書

令和6年度予算書	8
----------------	---

I 基本方針

今年度は大阪・関西万博をはじめとし、滋賀県では国スポ・障スポが開催されます。また、甲賀市では「道の駅あいの土山」がリニューアルされ、8月1日のオープンが予定されています。協会も新たに出資し、経営や事業展開に係る事になりました。協会ではこの現状に応じた適切な情報を、会員の皆様をはじめ市内外に発信し各部会の所管する事業を拡充継続していきます。

甲賀市により多くの方が観光に訪れていただけるよう、観光まちづくりを推し進めていきたいと考えており、また甲賀市全体の観光振興をより一層図るべく観光の産業化に向けた取り組みを加速させ、組織体制の強化に努めてまいります。

観光誘致の分野では、「観光インフォメーションセンター甲賀流リアル忍者館」の運営管理業務を行い、定期誘客PR事業や外部との連携事業を実施いたします。

また、新たに「道の駅あいの土山」に関連する事業を担当します。

観光振興の分野では、「水口城資料館」「甲賀市ひと・まち街道交流館」の指定管理業務を適正に行い、来館者の増加を図ります。

また、東海道にぎわい再生事業、甲賀流にんにん大花火、ゴルフ関連事業等、日本遺産等の資源を活かした観光振興関連事業を担当します。

今年度から4町統合になる観光ボランティアガイドの支援を継続していきます。

会員向け事業においては、伝統観光行事の支援と会員サービス事業の中で今年度から対内情報発信を行います。

会員拡大事業では、今年度も重点事業と位置付け協会の活性化に取り組みます。

また、インバウンド対応の観光ガイド育成を計画します。

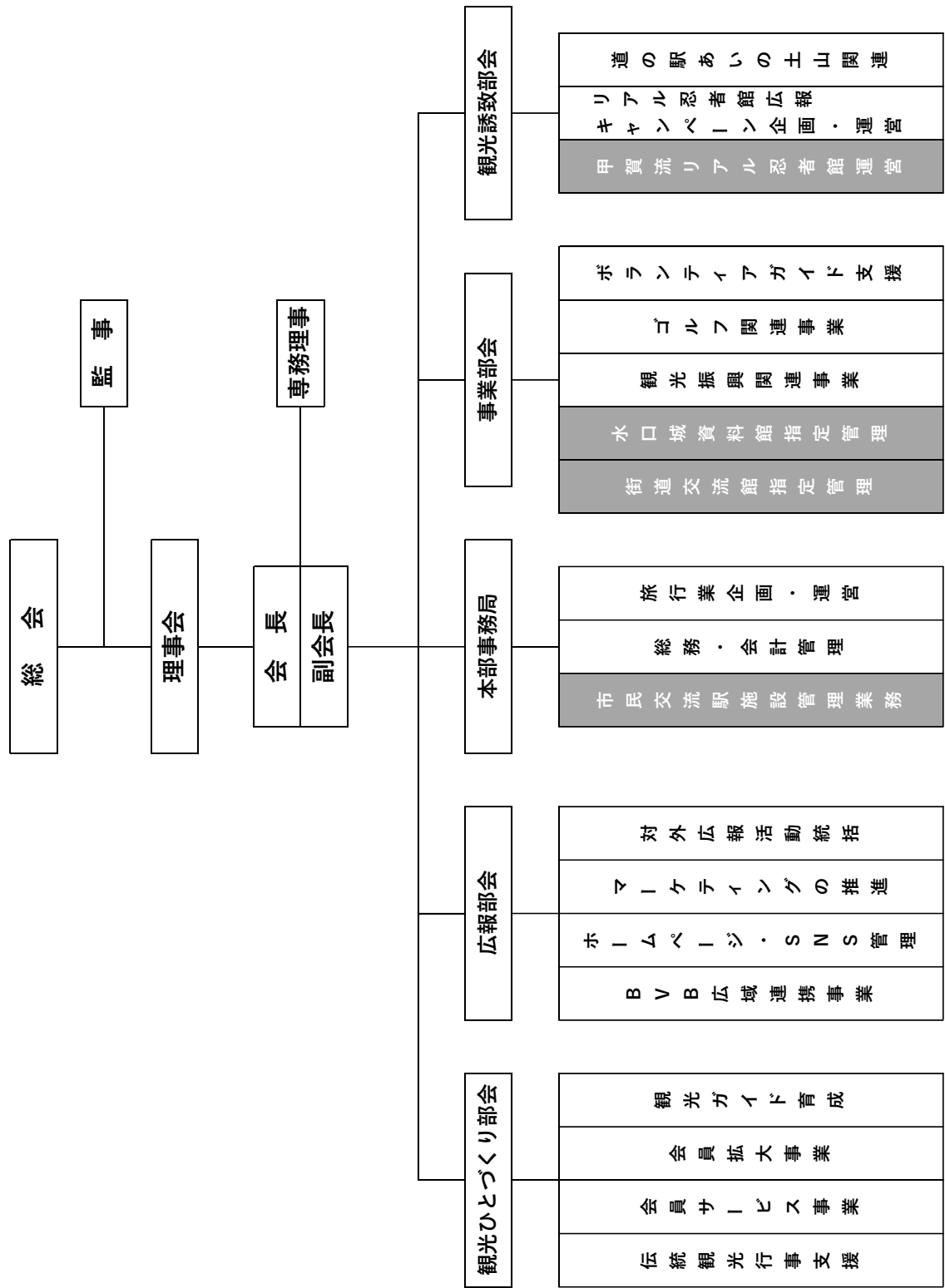
広報活動では、観光誘致部会を除く各部会の広報統括し、計画的に対外的広報活動を行い広報力のアップを図ります。またホームページ・SNSの管理を担当し、今年度はホームページのリニューアルを予定しています。また引き続いて広域連携事業にも取り組みます。

事務局では、JR市民交流駅の施設管理業務をはじめ、協会の総務財務会計管理を担当します。加えて旅行業の企画・運営を担当します。

また引き続き財務会計管理について顧問契約を延長します。

事務局体制は、正職員及び非正規職員を適材適所に配置し、さまざまな業務に対応出来るよう適正に運営いたします。

令和7年度(2025/4～2026/3) (一社) 甲賀市観光まちづくり協会 組織図



Ⅱ 事業計画

観光誘致部会

① 観光拠点施設の運營業務(甲賀流リアル忍者館)

甲賀市観光の玄関口として、来訪観光客に対する観光案内を行うことはもとより、館内展示等を通じて「甲賀忍者」の魅力を発信する活動を継続して行います。
また、市内各地より集まった観光物産商品の販売を管理し、来訪観光客が手軽にお土産物を手に入れていただける環境の保持に努めます。

(1)-1「観光インフォメーションセンター甲賀流リアル忍者館」館内の案内業務

(1)-2「観光インフォメーションセンター甲賀流リアル忍者館」での観光案内業務

(1)-3「観光インフォメーションセンター甲賀流リアル忍者館」での物販販売管理

(2)定期誘客・魅力向上に向けた企画運営事業の実施

(3)「観光インフォメーションセンター甲賀流リアル忍者館」運営に関わる広報宣伝

(4)その他、館運営に関わる業務

② 忍者を核とした観光誘致事業

甲賀市の重要な観光資源である「甲賀忍者」を主軸とした観光コンテンツを活用した事業を行うことで、観光誘客とブランディングにつなげる取り組みを行います。

(1)国史跡とその他の観光資源を活用した誘客企画の実施

③ 周遊型観光促進事業

これまで培ってきた観光商品を観光客に届けるため、マーケットへの販路開拓と、その魅力を感じていただくためのプロモーション活動を積極的に行い、周遊型観光促進に繋げる取り組みを行います。

(1) マーケットへの販路開拓の実施

(2) 魅力を発信するプロモーションの取り組み

④ 道の駅あいの土山関連事業

新たにリニューアルオープンする「道の駅あいの土山」も魅力の発信拠点の1つと捉え、甲賀忍者ブランドを最大限に活用した中で観光媒体に刺激を与えることで観光誘致の促進に努めます。

(1)道の駅あいの土山での誘客企画の実施

事業部会

① 水口城資料館指定管理業務

GI登録を受けた水口かんぴょうに関するイベントや、お土産物・体験コーナーを充実させることにより、来館者の満足度を上げる工夫を検討します。

また、5月末完工見込の御成橋を活用し、披露イベントの開催や御橋印を制作し集客に繋がります。

令和7年度から5年間指定管理業務を受託したことにより、長期的な観点で集客増を図っていきます。

② 甲賀市ひと・まち街道交流館指定管理業務

東海道水口宿の観光拠点施設として、来訪者や地域住民との交流活性化を図ります。

来館者への地域の有益な情報発信に努めるとともに、土産物や令和6年度に設置した掲示ケースの活用を更に充実させ、施設の魅力向上を図ります。

③ 東海도에ぎわい再生事業業務委託

土山宿、水口宿に関係する各団体及び関係者との連携を深め、情報の共有化を図りつつ地域活性事業を行い、両宿を一体化した事業を検討します。

また、水口宿に関係するまちづくり協議会で統一した事業の検討も進めていきます。

④ 甲賀流にんにん大花火

市内最大の夏イベントを関係団体と共に計画実施します。

令和7年は7月26日(土曜日)に開催します。

⑤ 甲賀市らしいゴルフ観光まちづくり

甲賀市及びゴルフ関係者等と更なる連携強化を図り、甲賀市らしい事業を実施します。

令和6年度に実施した事業を中心に、令和7年度も継続実施を計画します。

また、市民に対して皆が参加できるゴルフ関連事業を調査及び研究することにより、未来のゴルフのまち甲賀市を創造します。

⑥ 甲賀市の観光資源を活かした観光事業

東海道・城跡・お酒・お茶・鉄道等、甲賀市の観光資源を活かした事業を関係団体等と連携して行います。また、春の東海道酒蔵めぐりを令和8年3月に実施予定です。

⑦ 国史跡を活用した事業の支援

国史跡を活かした事業を支援します。

⑧ ボランティアガイド支援

高齢化と後継者不足が進展する甲賀市ボランティア連絡協議会は、令和7年度から統合され新体制に移行します。組織変更及び強化のための支援を実施します。

また、新体制が開催する会議には出席し助言等を行います。

観光ひとづくり部会

① 活動補助金事業

伝統観光行事に取り組む以下の各団体の年間活動支援を行います。

(水口まつり保存振興会/あいの土山宿場まつり実行委員会/杣川夏まつり実行委員会
/甲賀忍術研究会/七夕まつり実行委員会/うしかい田んぼアート実行委員会/ござれ
GO-SHU！実行委員会)

② 会員サービス事業

会員へのサービスやスキルアップなど、以下の内容を中心に会員向けに取り組を行います。

- ・スキルアップセミナー
- ・情報発信(広報部会と連携)
- ・物産展や観光イベントでの会員取扱い商品販売

③ 会員拡大事業

非会員や新規店舗に協会の魅力を伝え、会員拡大に努めます。

④ 観光ガイド育成計画(インバウンド対応)

育成研修を行い、協会認定の多言語対応のガイドを誕生させます。認定したガイドは協会 HP 内から申込が出来るように体制を整えて依頼を受ける体制を整えると同時に、広報活動も行う。

広報部会

① 对外情報発信の推進

協会の事業や会員情報を取りまとめ、定期的に对外へ情報発信を行います。

SNS への発信のほか、プレス等のメディア対応も進めてまいります。

② マーケティングの推進(各種アクセス状況管理)

WEB・SNSの発信についてのアクセス状況などの確認と、アクセス状況から発信へのフィードバックと、各部会との共有を行います。

③ マーケティングの推進(入込調査環境の整備)

来訪者の動向(入込動向)を確認するためのマーケティング環境の構築と、継続的な入込調査を実施いたします。

④ 情報メンテナンスの推進

事業者・施設情報のメンテナンスを行います。

⑤ サーバー保守管理

サーバー管理事業者との連携を行います。

⑥ 広域連携事業の推進とキャンペーン企画運営

県及び他市町との広域型の観光振興に関する事業の推進と、協会内及び、広域連携に関するキャンペーン等の企画運営業務の推進を行います。

事務局

① JR 甲南/寺庄/甲賀駅施設管理業務委託事業

各駅における券売業務、駐車場使用料徴収業務及びレンタサイクル業務を行います。

駅構内での広報を充実し、また引き続き遺失物の取扱を行います。

② 旅行業企画・運営

甲賀市を中心とした着地型観光のツアー造成と募集/実施に取り組めます。

③ 総務、財務会計管理

予算をもとに、適切な財務会計管理を行います。

職員をはじめ、協会関係の総務全般にわたる事項を統括します。

④ その他

各部会や他団体との連携を図り、協力/協調の推進を行います。

甲賀市からの委託事業については、事務局を窓口とし各部会/担当を決定し、進捗状況の管理を行います。

令和5年度から甲賀市観光まちづくり協会の観光PR大使に就任していただいた歌手の「吉幾三」氏と共に、引き続き甲賀市の観光PRを行います。

Ⅲ 予算書

令和7年度 正味財産増減予算書

一般社団法人甲賀市観光まちづくり協会

(単位：円)

科目	観光誘致 部会	事業部会	観光ひとづくり 部会	広報部会	事務局	令和7年度 予算合計	令和6年度 補正予算合計	令和6年度 当初予算合計	増減
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
受取会費	0	0	0	0	3,320,000	3,320,000	3,200,000	3,200,000	120,000
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補助金収入	2,600,000	6,050,000	2,700,000	1,400,000	17,771,000	30,521,000	34,694,000	28,394,000	△ 4,173,000
活動補助金	400,000	2,250,000	2,700,000	1,400,000	910,000	7,660,000	7,464,000	7,464,000	196,000
活動補助金(日本遺産活用事業)	700,000	1,300,000	0	0	0	2,000,000	2,000,000	2,000,000	0
魅力向上事業補助金	1,500,000	500,000	0	0	0	2,000,000	2,000,000	2,000,000	0
ゴルフ関連事業補助金	0	2,000,000	0	0	0	2,000,000	2,000,000	2,000,000	0
受入体制組織運営補助	0	0	0	0	16,861,000	16,861,000	14,930,000	14,930,000	1,931,000
歴史文化構築補助金	0	0	0	0	0	0	400,000	0	△ 400,000
観光庁 インバウンド支援事業補助金	0	0	0	0	0	0	5,000,000	0	△ 5,000,000
市制20周年市民提案事業補助金	0	0	0	0	0	0	900,000	0	△ 900,000
									0
業務委託収入	14,999,800	6,371,200	0	0	22,133,100	43,504,100	45,025,400	39,429,000	△ 1,521,300
観光拠点施設運営業務委託	8,000,000	0	0	0	0	8,000,000	8,000,000	8,000,000	0
東海道にぎわい再生事業委託	0	500,000	0	0	0	500,000	499,400	500,000	600
ひとまち街道交流館指定管理委託	0	2,664,200	0	0	0	2,664,200	2,664,200	2,422,000	0
水口城資料館指定管理委託	0	3,207,000	0	0	0	3,207,000	3,207,000	3,207,000	0
甲賀駅寺庄駅甲南駅施設管理業務委託	0	0	0	0	22,133,100	22,133,100	20,300,000	20,300,000	1,833,100
地域おこし協力隊業務委託	1,999,800	0	0	0	0	1,999,800	1,999,800	0	0
周遊型観光促進事業業務委託	5,000,000	0	0	0	0	5,000,000	5,000,000	5,000,000	0
JR利用促進観光事業業務委託	0	0	0	0	0	0	3,355,000	0	△ 3,355,000
									0
事業収入	3,300,000	1,400,000	0	0	300,000	5,000,000	4,980,000	4,980,000	20,000
物販収入	2,000,000	600,000	0	0	100,000	2,700,000	2,680,000	2,680,000	20,000
手数料収入	1,300,000	200,000	0	0	100,000	1,600,000	1,600,000	1,600,000	0
入館料	0	600,000	0	0	0	600,000	600,000	600,000	0
旅行業収入	0	0	0	0	100,000	100,000	100,000	100,000	0
イベント収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0
									0
雑収入	0	0	0	0	10,000	10,000	200,000	0	△ 190,000
経常収益計	20,899,800	13,821,200	2,700,000	1,400,000	43,534,100	82,355,100	88,099,400	76,003,000	△ 5,744,300
(2) 経常費用									
事業費	16,508,800	11,500,980	2,700,000	1,400,000	18,913,740	51,023,520	58,949,850	47,403,100	△ 7,926,330
管理費	591,000	283,100	0	0	27,256,050	28,130,150	25,865,750	25,675,000	2,264,400
給料手当	0	0	0	0	16,361,000	16,361,000	14,430,000	14,430,000	1,931,000
法定福利費	0	0	0	0	1,800,000	1,800,000	1,800,000	1,800,000	0
退職給付費用	0	0	0	0	300,000	300,000	300,000	300,000	0
福利厚生費	0	0	0	0	100,000	100,000	100,000	100,000	0
研修費	0	0	0	0	50,000	50,000	50,000	50,000	0
渉外費	0	0	0	0	300,000	300,000	300,000	300,000	0
会議費	0	0	0	0	500,000	500,000	500,000	500,000	0
旅費交通費	0	0	0	0	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	0
通信運搬費	0	0	0	0	650,000	650,000	650,000	650,000	0
消耗品費	0	0	0	0	885,000	885,000	885,000	885,000	0
広告宣伝費	0	0	0	0	100,000	100,000	100,000	100,000	0
修繕費	0	0	0	0	100,000	100,000	100,000	100,000	0
燃料費	0	0	0	0	120,000	120,000	120,000	120,000	0
諸会費	0	0	0	0	250,000	250,000	250,000	250,000	0
支払手数料	0	0	0	0	350,000	350,000	350,000	350,000	0
賃借料	0	0	0	0	500,000	500,000	500,000	500,000	0
リース料	0	0	0	0	800,000	800,000	1,030,000	1,030,000	△ 230,000
保険料	0	0	0	0	100,000	100,000	100,000	100,000	0
租税公課	591,000	283,100	0	0	1,960,050	2,834,150	2,930,750	2,740,000	△ 96,600
支払報酬料	0	0	0	0	880,000	880,000	220,000	220,000	660,000
支払寄附金	0	0	0	0	100,000	100,000	100,000	100,000	0
雑費	0	0	0	0	50,000	50,000	50,000	50,000	0
予備費	0	0	0	0	500,000	500,000	500,000	500,000	0
経常経費計	17,099,800	11,784,080	2,700,000	1,400,000	46,669,790	79,653,670	85,315,600	73,578,100	△ 5,661,930
当期経常増減額	3,800,000	2,037,120	0	0	△ 3,135,690	2,701,430	2,783,800	2,424,900	△ 82,370